

令和2年度

岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

資 料

[別冊資料編]

別冊資料編

- 1 令和元年度岡山県マイバッグ持参率等アンケート調査報告書
- 2 令和2年度おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコチャレンジ

コンテスト募集要領

令和元年度

岡山県マイバック持参率等アンケート調査

報 告 書

令和2年3月

アセス 株式会社

1. 業務概要

(1) 業務目的

この業務は、県内のマイバック持参率等を把握し、レジ袋の削減に係る施策に活用することを目的に岡山県の委託によりアセス株式会社が実施したものである。

(2) 業務名称

令和元年度岡山県マイバック持参率等アンケート調査業務

(3) 業務期間

令和元年11月22日～令和2年3月31日

(4) 実施機関

津山市中北上1731-2 TEL 0868-57-3716
アセス株式会社

(5) 業務内容

岡山県内15箇所のスーパーマーケットにおいて、買い物客にマイバック持参回数等についてアンケート調査を実施し、その内容の取りまとめを行う。

- ① 調査時間 各店舗午前10時から午後8時までの間
- ② 調査数 1店舗につき200人(合計3,000人)
- ③ 調査内容 別添アンケート調査票のとおり
- ④ 調査方法 買い物客への聞き取り調査
- ⑤ 調査店舗

備前地区		備中地区	
フレスタ津島店	岡山市北区津島南1丁目2-7	業務用食品スーパー新倉敷店	倉敷市新倉敷駅前1丁目103-3
パークス東山店	岡山市中区東山2丁目2-25	ザ・ビッグ連島店	倉敷市連島町鶴新田1140-1
ゆめタウン平島店	岡山市東区東平島163	ゆめタウン倉敷店	倉敷市笹沖1274-1
マックスバリュ備前店	備前市西片上1278-3	Aコープ矢掛店	小田郡矢掛町矢掛3042-1
天満屋ハピーズ山陽店	赤磐市沼田1282-1	ニシナフードバスケット笠岡店	笠岡市富岡129-1
美作地区		天満屋ハピータウンリブ総社店	総社市門田187
マルイノースランド店	津山市上河原160-2	フレスタ新見店	新見市高尾780
マルイ勝山店	真庭市三田149-1		
ハピーマート勝央店	勝田郡勝央町岡245-1		

2. 準備・打合せ

(1) 県庁協議

令和元年11月22日、県庁において循環型社会推進課 資源循環推進班とアセス(株)の第1回協議がおこなわれた。

(2) 調査対象事業所

アンケート調査を実施する店舗の管理部門を以下の表に示す。

県庁担当課より別紙依頼書が発出されたのを受けて、11月28日より各社の管理担当者に電話連絡を行った。

12月3日、津山市の(株)マルイ本社を、12月6日に、広島市の(株)イズミ本社を訪問する等、各社と連絡・調整を行って調査への協力を取り付けた。また、多くの調査店舗を事前訪問し、店長等に挨拶・協力を要請した。



事業所名	住所	代表者名	TEL	店舗名
株式会社イズミ	〒732-8555 広島市東区二葉の里 3丁目3番1号	代表取締役社長 山西泰明	082-264-3287	ゆめタウン平島店 ゆめタウン倉敷店
株式会社Aコープ 西日本	〒714-1201 小田郡矢掛町矢掛 3042-1	代表取締役社長 草場 浩	0866-82-0520	Aコープ矢掛店
株式会社天満屋 ストア	〒700-8502 岡山市北区岡町 13-16	取締役社長 野口 重明	086-232-7265	天満屋ハピータウン リブ総社店 ハピーマート勝央店 天満屋ハピース山陽店
株式会社仁科 百貨店	〒712-8011 倉敷市連島町連島 1990	代表取締役社長 仁科 正己	086-466-6300	ニシナフードバスケット 笠岡店
株式会社フレスタ	〒733-0011 広島市西区横川町 3-2-36	代表取締役社長 宗兼 邦生	082-233-1210	フレスタ津島店 フレスタ新見店
マックスバリュ 西日本株式会社	〒732-0814 広島県南区段原南 一丁目3-52	代表取締役社長 加栗 章男	082-535-8511	ザ・ビック連島店 マックスバリュ備前店
マツサカ株式会社	〒710-0833 倉敷市西中新田 486-4	代表取締役 大賀 昭司	086-425-9111	業務用食品スーパー 新倉敷店
株式会社マルイ	〒708-8505 津山市二宮 71	代表取締役 松田 欣也	0868-28-8111	マルイ勝山店 マルイノースランド店
両備ホールディングス株式会社	〒701-0221 岡山市南区藤田 650-6	代表取締役社長 松田 久	086-296-9555	パークス東山店

(3) アンケート用紙

12月2日、県庁でアンケート用紙(別紙)2000部を受領した。

令和元年度「マイバッグ持参率等アンケート調査」概要

1 調査目的

岡山県内のマイバッグ持参率等を把握し、レジ袋の削減や食品ロス削減に関する施策に活用する調査である。

2 実施主体

岡山県・岡山県ごみゼロプロジェクト推進会議

3 調査実施場所

岡山県内のスーパーマーケット15店舗（予定）
店内サッカー台付近

4 調査実施時間

午前10時から午後8時までの時間

5 調査対象人数

3,000人（1店舗につき200人（予定））

6 調査方法

業者委託による実施

7 調査結果の活用

当該調査結果の「マイバッグ持参率」は、新岡山県環境基本計画（改訂版）の指標として活用されているほか、レジ袋削減の取組についての検討資料、環境関係の会議資料にも活用されている。また、調査結果は県のホームページ等で公表している。

アンケート



- Q1 あなたはどの年代ですか？（1つのみに○）
①10代以下 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代以上
- Q2 あなたの性別を教えてください。（1つのみに○）
①男性 ②女性
- Q3 あなたのお住まいの市町村を教えてください。
_____ 市・町・村
- Q4 あなたは、平成22年6月から始まった「岡山県統一ノーレジ袋デー（毎月10日）」のことを知っていますか？（1つのみに○）
①知っている ②知らない
- Q5 あなたは、買った商品を入れて持ち帰る袋（マイバッグ）やふろしきをお持ちですか？（1つのみに○）
①持っている（Q6へ） ②持っていない（Q8へ）
- Q6 あなたは、買い物のときに、どのくらいの回数マイバッグを持ってお店に行きますか？（買い物10回のうち、マイバッグを持って行く回数）
10回のうち_____回くらい（0～9回→Q7へ、10回→Q8へ）
- Q7 マイバッグを持って行けない（行かない）時の理由は何ですか？（複数に○可）
① マイバッグを持って行くのを忘れる
② マイバッグを持っていない時に買い物に行く必要がある
③ レジ袋をもらいたい
④ マイバッグを持って行くのが面倒
- Q8 あなたは、いつも買い物に行くお店がレジ袋を有料にしたらどうしますか？（1つのみに○）
① 買った商品を入れる袋（マイバッグ）などを持って、いつものお店に行く
② いつものお店に行き、お金を支払ってレジ袋を買う
③ レジ袋が無料のお店に行く
- Q9 すでにレジ袋を有料にしているお店がありますが、どう思いますか？（1つのみに○）
①賛成 ②仕方ない ③反対
- Q10 買い物のときにマイバッグを持ってお店に行く人を増やすためには、どうすればよいと思いますか？（1つのみに○）
①ポイントをつける ②値引きをする ③レジ袋を有料にする
④その他（_____）

【→ウラに続きます】

岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

Q11 「食品ロス」を知っていますか？（1つのみに○）

- ①知っている ②聞いたことはあるがよく知らない ③聞いたことがない

Q12 「30・10（さんまる・いちまる）運動」を知っていますか？（1つのみに○）

- ①知っている ②聞いたことはあるがよく知らない ③聞いたことがない

Q13 「フードバンク」を知っていますか？（1つのみに○）

- ①知っている ②聞いたことはあるがよく知らない ③聞いたことがない

ご協力ありがとうございました。



岡山県「ももっち」と「うらっち」

岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

3. 現地調査

(1) . 調査の目的

岡山県内のマイバック持参率等を把握し、レジ袋の削減に係る施策の基礎資料とする。

(2) . アンケート調査実施店舗名・アンケート集計数・アンケート調査日

調査実施店舗名	集計数	調査日
ハッピーマート勝央店	200	1月20日
天満屋ハピーズ山陽店	200	1月21日
ゆめタウン平島店	200	1月24日
天満屋ハピータウンリブ総社店	200	1月25日
ザ・ビック連島店	200	1月26日
Aコープ矢掛店	200	1月27日
ゆめタウン倉敷店	200	1月28日
フレスタ津島店	200	1月29日
マルイノースランド店	200	1月30日
フレスタ新見店	200	1月31日
ニシナフードバスケット笠岡店	200	2月1日
パークス東山店	200	2月2日
マルイ勝山店	200	2月3日
業務用食品スーパー新倉敷店	200	2月6日
マックスバリュ備前店	200	2月11日
合計	3,000	

(3) . 調査方法

岡山県内 15 店舗の店内にて、来店者に対するヒアリング及び回答者によるアンケート用紙への直接記入（無記名）。

(4) . データー処理

アンケートにいずれか回答があったものは有効回答とする。「回答拒否」「記入なし」は「無回答」として処理している。「1つのみに○」の質問に複数回答があった場合は「無効」として処理している。アンケートQ（以下「Q」という）5について持っていないと回答しQ6及びQ7に回答がある場合は「無効」とした。Q6はQ5で持っているとして回答した件数で構成比を算出した。Q6の集計表の上段は件数、下段は回答件数の合計に対する割合（%）とする。Q7はQ6で0～9回と回答したものについて各項目を集計し、総件数で構成比率を算出した。表中の構成比率は少数第3位以下を四捨五入し少数点第2位表記とし、図（グラフ）の構成比率は小数点第2位を四捨五入小数点第1位表記とするが、端数処理のため合計は100%にならない場合がある。

4. アンケート調査結果

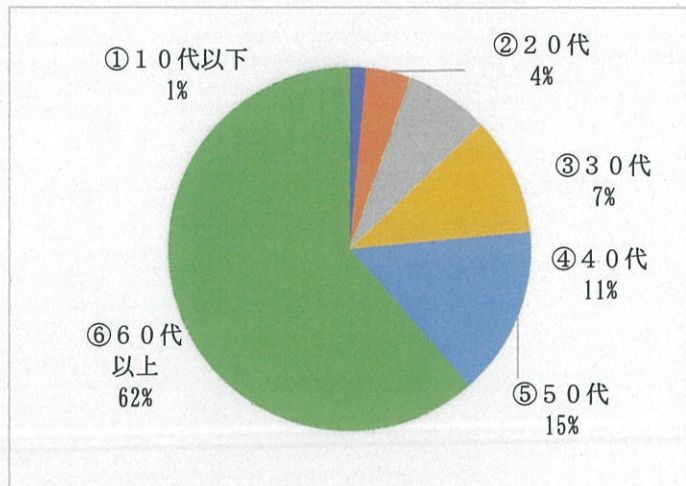
(1) 地域・店舗別集計

地域の状況をまとめた

① 新見市 フレスタ新見店

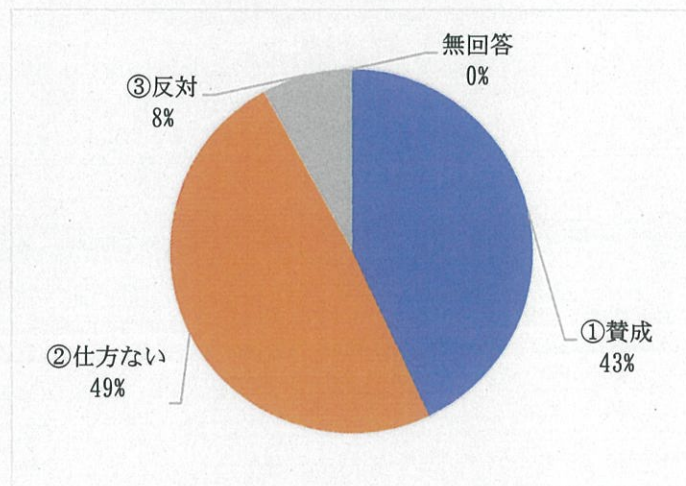
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
① 10代以下	3	1.50%
② 20代	8	4.00%
③ 30代	15	7.50%
④ 40代	21	10.50%
⑤ 50代	30	15.00%
⑥ 60代以上	123	61.50%
合計	200	100.00%



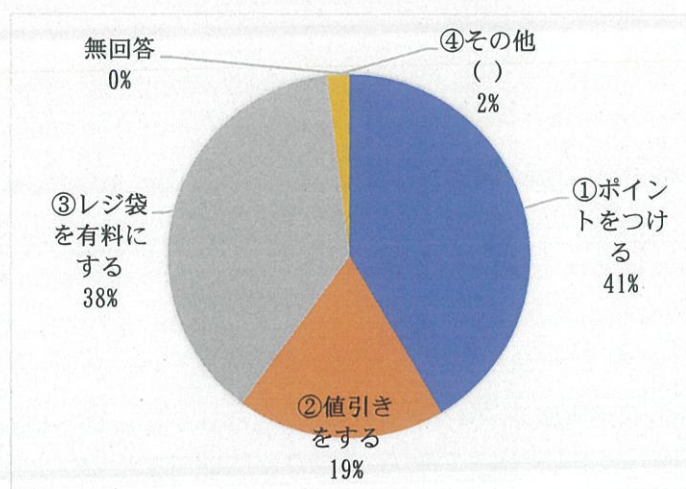
Q9. レジ袋有料化

	件数	構成比
① 賛成	86	43.00%
② 仕方ない	98	49.00%
③ 反対	16	8.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q10. マイバック推進策

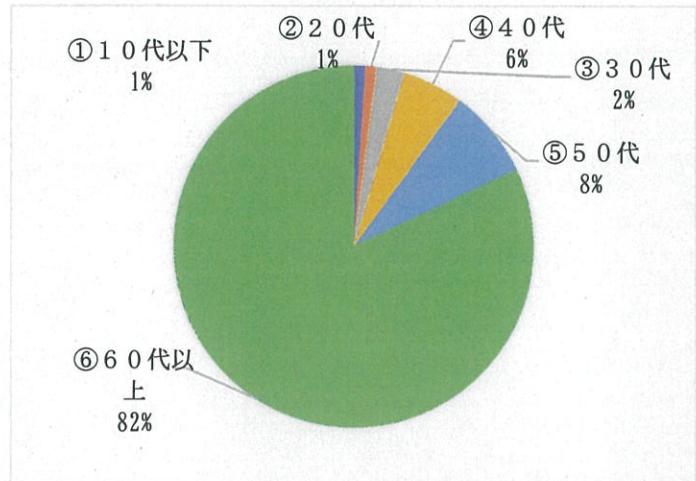
	件数	構成比
① ポイントをつける	83	41.50%
② 値引きをする	37	18.50%
③ レジ袋を有料にする	76	38.00%
④ その他 ()	4	2.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



②真庭市、マルイ勝山店

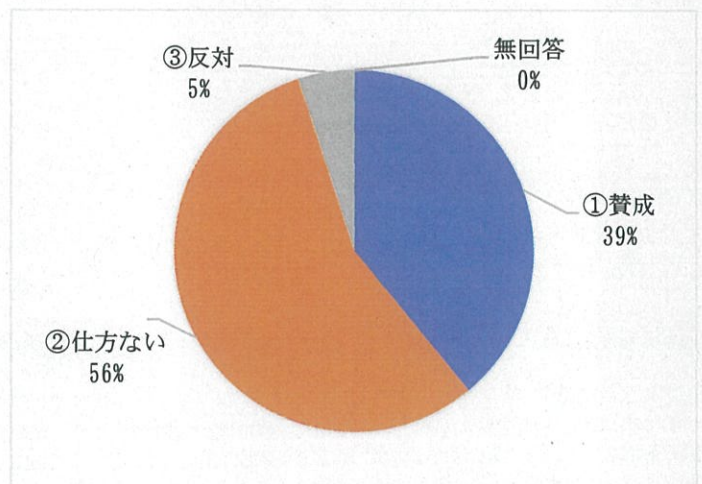
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	2	1.00%
②20代	2	1.00%
③30代	5	2.50%
④40代	11	5.50%
⑤50代	16	8.00%
⑥60代以上	164	82.00%
合計	200	100.00%



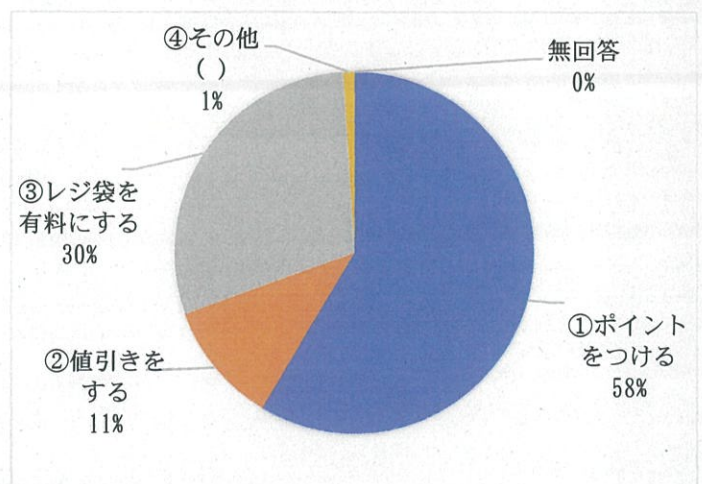
Q9 レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	78	39.00%
②仕方ない	112	56.00%
③反対	10	5.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q1. マイバック推進策

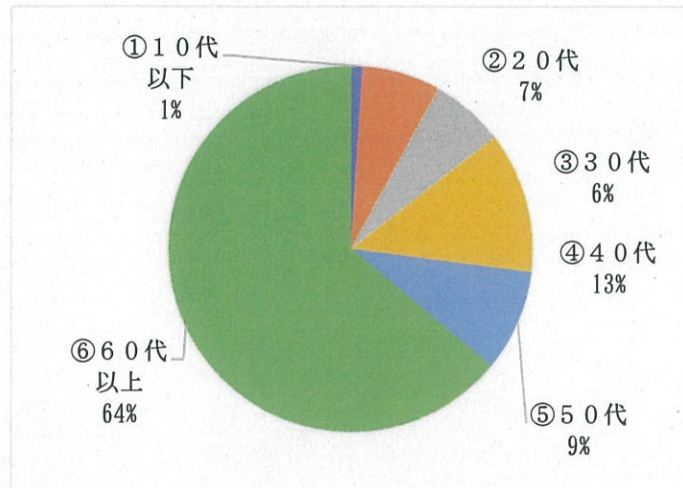
	件数	構成比
①ポイントをつける	117	58.50%
②値引きをする	22	11.00%
③レジ袋を有料にする	59	29.50%
④その他()	2	1.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



③津山市、マルイノースランド店

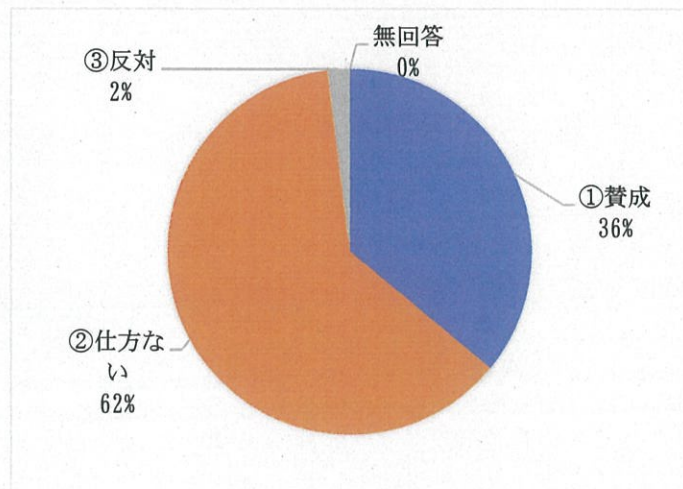
Q 1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	2	1.00%
②20代	14	7.00%
③30代	13	6.50%
④40代	25	12.50%
⑤50代	18	9.00%
⑥60代以上	128	64.00%
合計	200	100.00%



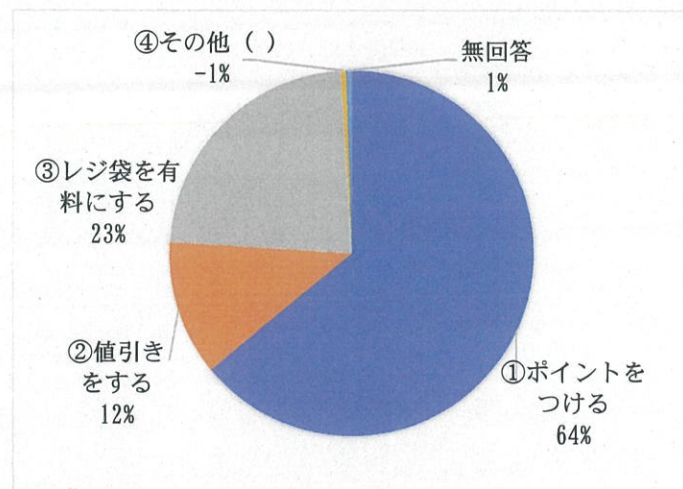
Q 9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	72	36.00%
②仕方ない	124	62.00%
③反対	4	2.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q 10. マイバック推進策

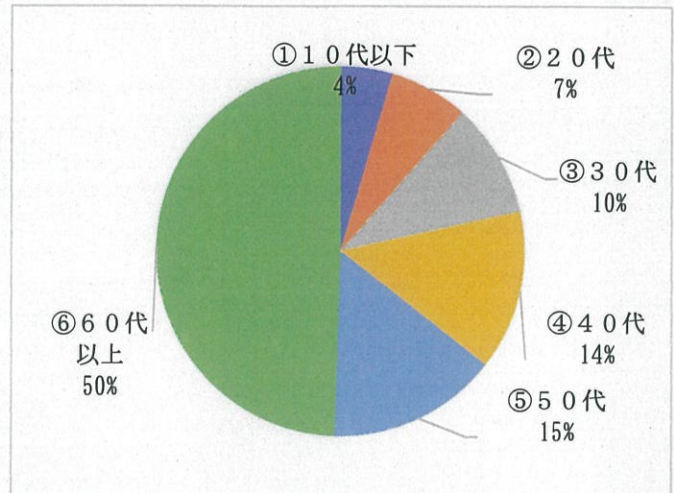
	件数	構成比
①ポイントをつける	128	64.00%
②値引きをする	24	12.00%
③レジ袋を有料にする	46	23.00%
④その他()	1	0.50%
無回答	1	0.50%
合計	200	100.00%



④勝央町、ハピーマート勝央店

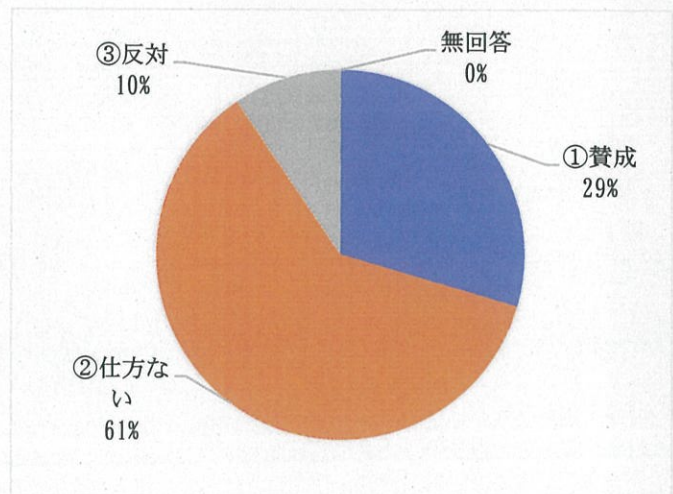
Q 1. 年代別

区分	件数	構成比
① 10代以下	9	4.50%
② 20代	14	7.00%
③ 30代	20	10.00%
④ 40代	28	14.00%
⑤ 50代	30	15.00%
⑥ 60代以上	99	49.50%
合計	200	100.00%



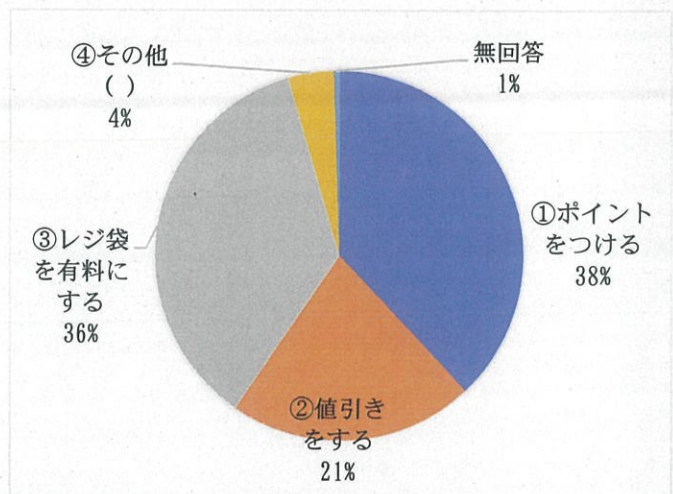
Q 9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	59	29.50%
②仕方ない	122	61.00%
③反対	19	9.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q 10. マイバック推進策

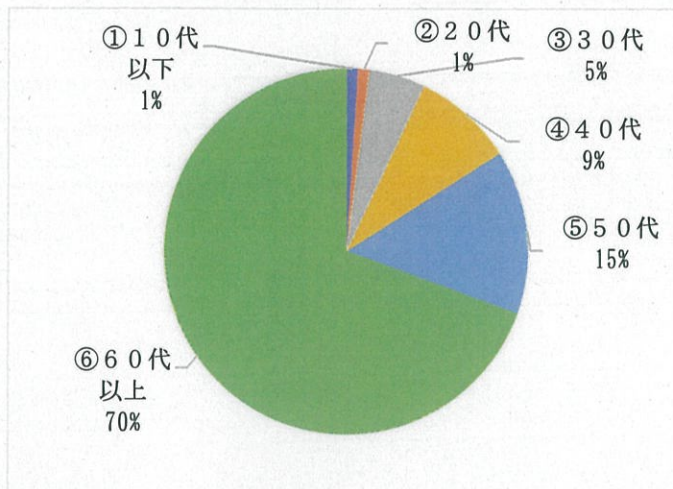
	件数	構成比
①ポイントをつける	76	38.00%
②値引きをする	43	21.50%
③レジ袋を有料にする	72	36.00%
④その他()	8	4.00%
無回答	1	0.50%
合計	200	100.00%



⑤矢掛町、Aコープ矢掛店

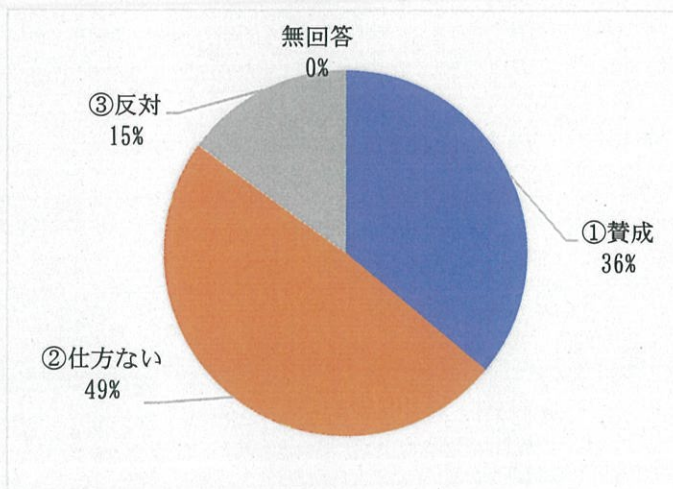
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	2	1.00%
②20代	2	1.00%
③30代	10	5.00%
④40代	18	9.00%
⑤50代	29	14.50%
⑥60代以上	139	69.50%
合計	200	100.00%



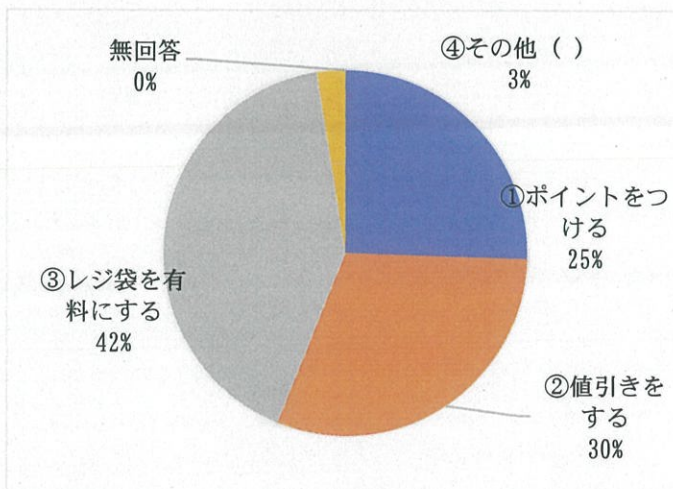
Q9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	72	36.00%
②仕方ない	98	49.00%
③反対	30	15.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q10. マイバック推進策

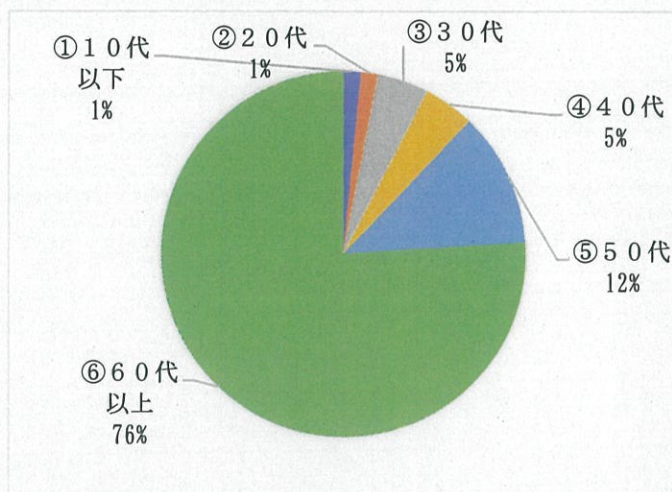
	件数	構成比
①ポイントをつける	51	25.50%
②値引きをする	61	30.50%
③レジ袋を有料にする	83	41.50%
④その他()	5	2.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



⑥総社市、天満屋ハピータウンリブ総社店

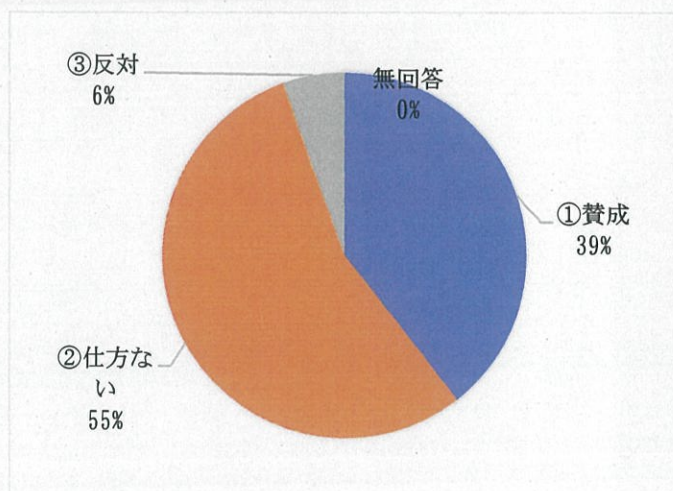
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	3	1.50%
②20代	3	1.50%
③30代	9	4.50%
④40代	9	4.50%
⑤50代	24	12.00%
⑥60代以上	152	76.00%
合計	200	100.00%



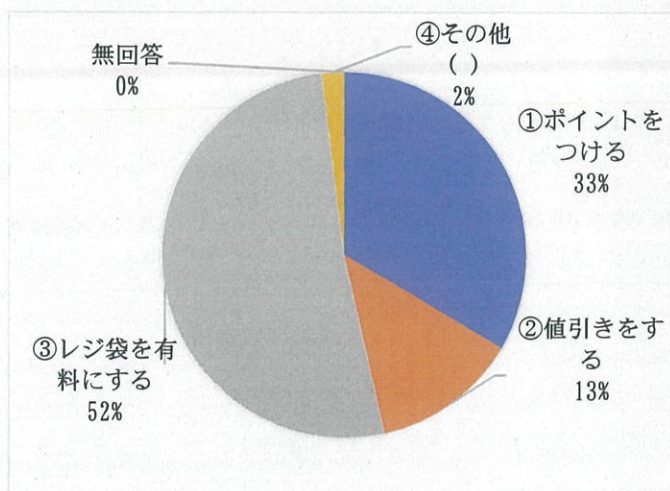
Q9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	79	39.50%
②仕方ない	110	55.00%
③反対	11	5.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q10. マイバック推進策

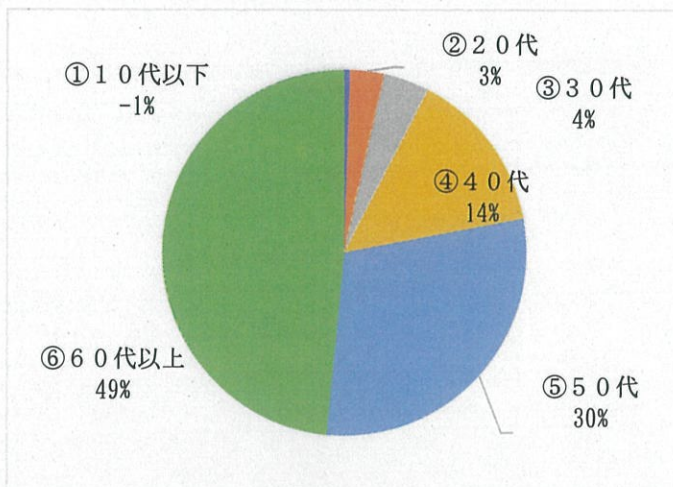
	件数	構成比
①ポイントをつける	67	33.50%
②値引きをする	26	13.00%
③レジ袋を有料にする	103	51.50%
④その他()	4	2.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



⑦笠岡市、ニシナフードバスケット笠岡店

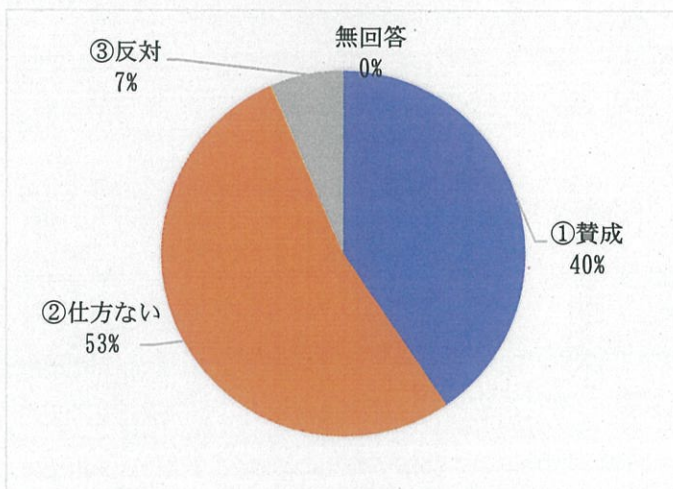
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	1	0.50%
②20代	6	3.00%
③30代	8	4.00%
④40代	29	14.50%
⑤50代	59	29.50%
⑥60代以上	97	48.50%
合計	200	100.00%



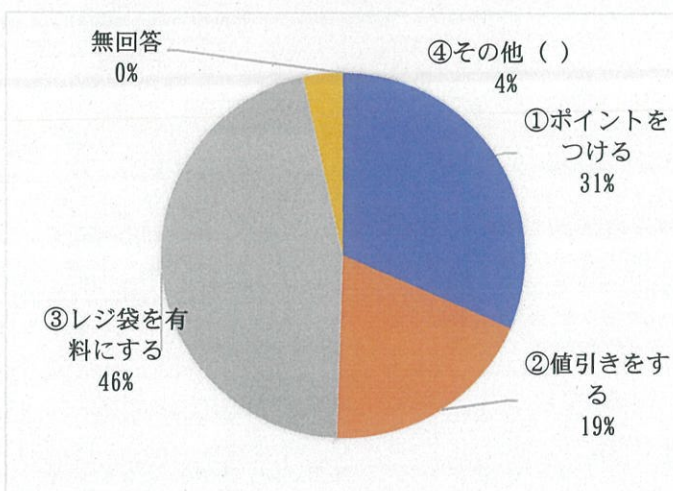
Q9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	81	40.50%
②仕方ない	106	53.00%
③反対	13	6.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q10. マイバック推進策

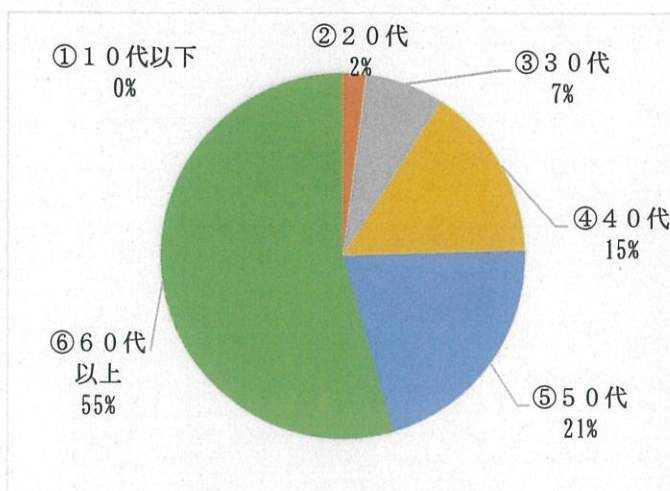
	件数	構成比
①ポイントをつける	63	31.50%
②値引きをする	38	19.00%
③レジ袋を有料にする	92	46.00%
④その他()	7	3.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



⑧赤磐市、天満屋ハピーズ山陽店

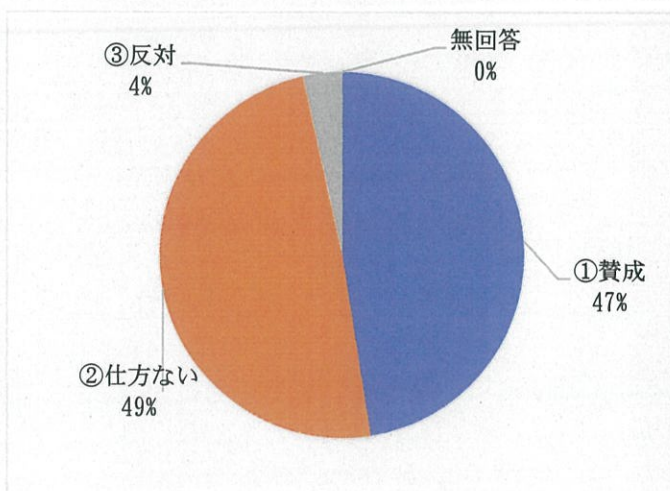
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	0	0.00%
②20代	4	2.00%
③30代	14	7.00%
④40代	31	15.50%
⑤50代	42	21.00%
⑥60代以上	109	54.50%
合計	200	100.00%



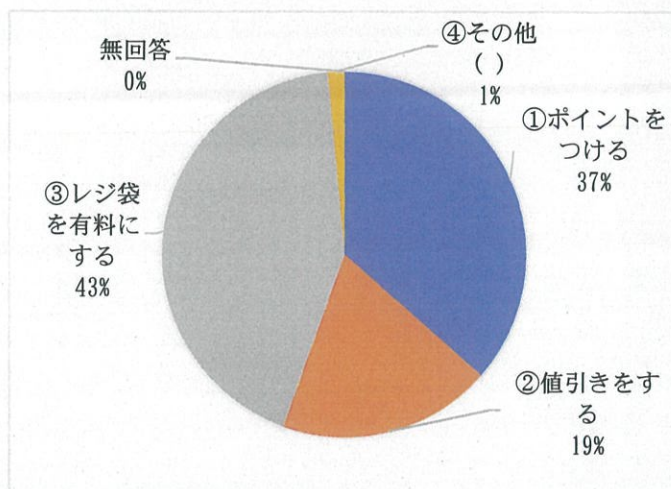
Q9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	95	47.50%
②仕方ない	98	49.00%
③反対	7	3.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q10. マイバック推進策

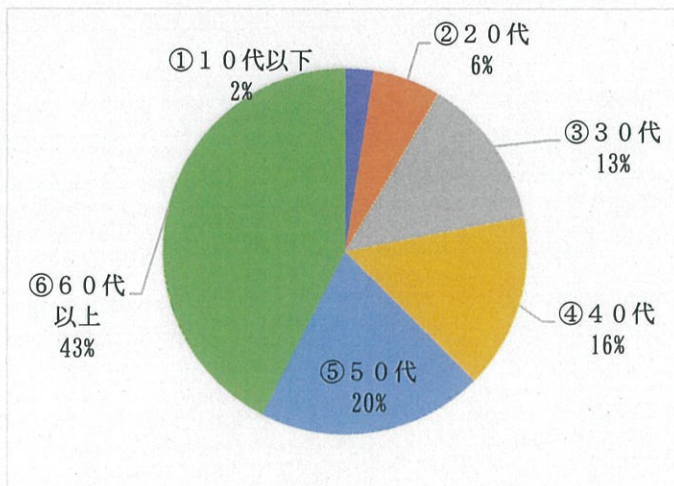
	件数	構成比
①ポイントをつける	73	36.50%
②値引きをする	38	19.00%
③レジ袋を有料にする	86	43.00%
④その他()	3	1.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



⑨備前市、マックスバリューストア備前店

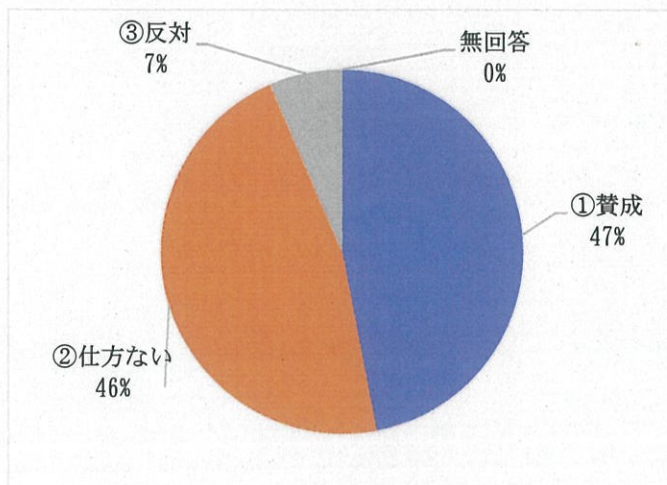
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	5	2.50%
②20代	12	6.00%
③30代	27	13.50%
④40代	31	15.50%
⑤50代	40	20.00%
⑥60代以上	85	42.50%
合計	200	100.00%



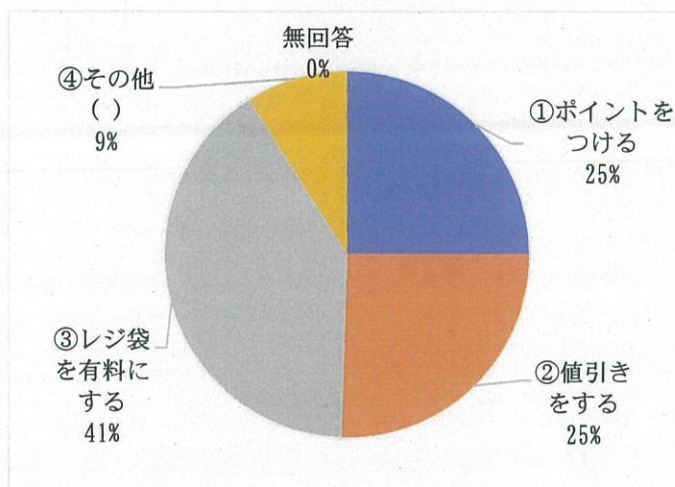
Q9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	94	47.00%
②仕方ない	93	46.50%
③反対	13	6.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q10. マイバック推進策

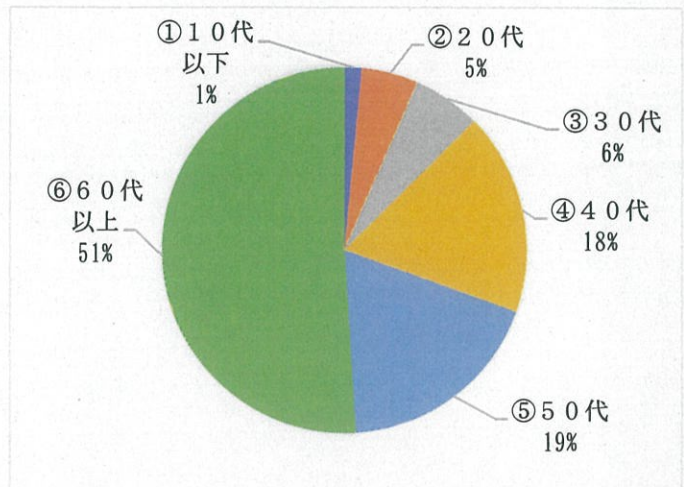
	件数	構成比
①ポイントをつける	50	25.00%
②値引きをする	51	25.50%
③レジ袋を有料にする	81	40.50%
④その他()	18	9.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



⑩倉敷市、業務用スーパー新倉敷店

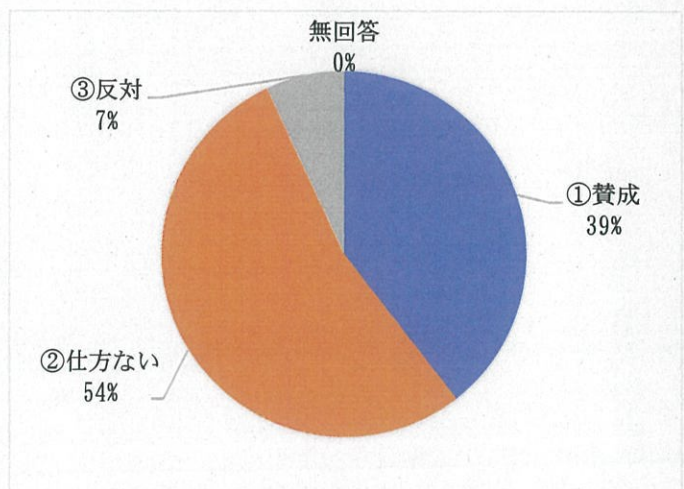
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	3	1.50%
②20代	10	5.00%
③30代	12	6.00%
④40代	36	18.00%
⑤50代	37	18.50%
⑥60代以上	102	51.00%
合計	200	100.00%



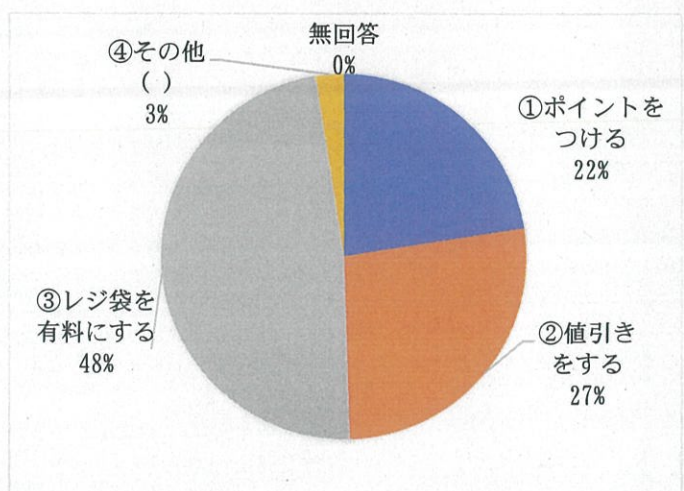
Q9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	79	39.50%
②仕方ない	107	53.50%
③反対	14	7.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q10. マイバック推進策

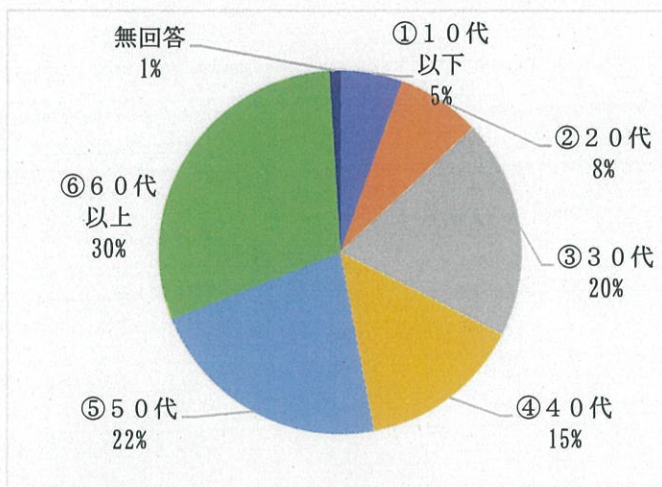
	件数	構成比
①ポイントをつける	45	22.50%
②値引きをする	54	27.00%
③レジ袋を有料にする	96	48.00%
④その他()	5	2.50%
無回答		0.00%
合計	200	100.00%



⑪倉敷店、ザ・ビック連島店

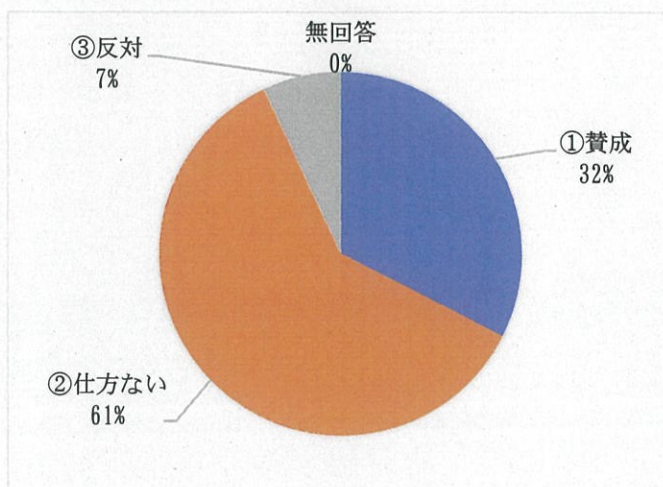
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	11	5.50%
②20代	15	7.50%
③30代	39	19.50%
④40代	29	14.50%
⑤50代	44	22.00%
⑥60代以上	60	30.00%
無回答	2	1.00%
合計	200	100.00%



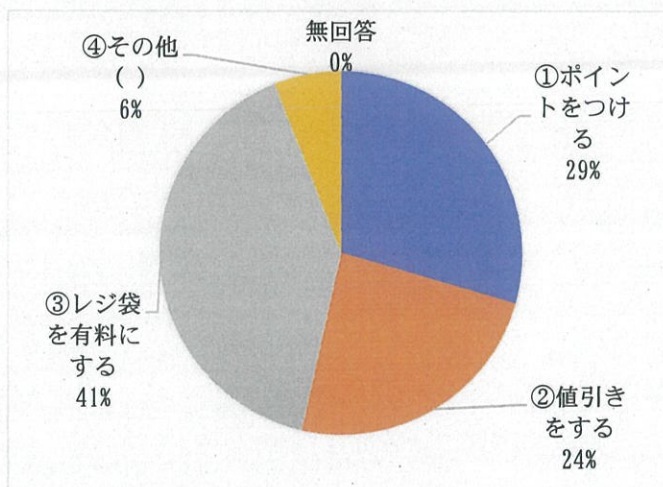
Q9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	65	32.50%
②仕方ない	121	60.50%
③反対	14	7.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q10. マイバック推進策

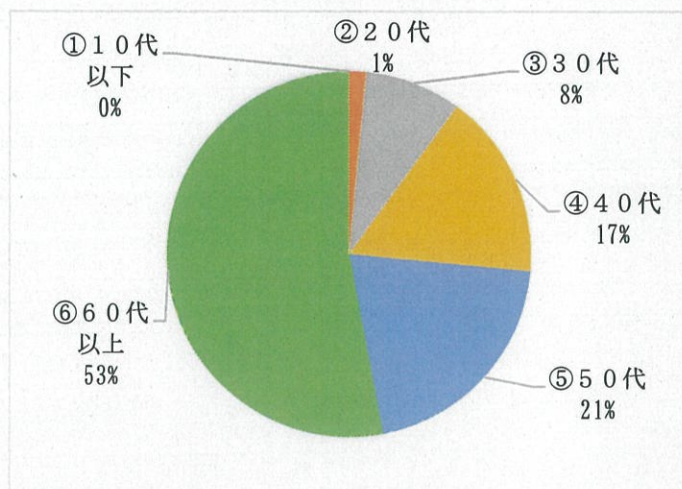
	件数	構成比
①ポイントをつける	59	29.50%
②値引きをする	48	24.00%
③レジ袋を有料にする	81	40.50%
④その他()	12	6.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



⑫倉敷市、ゆめタウン倉敷店

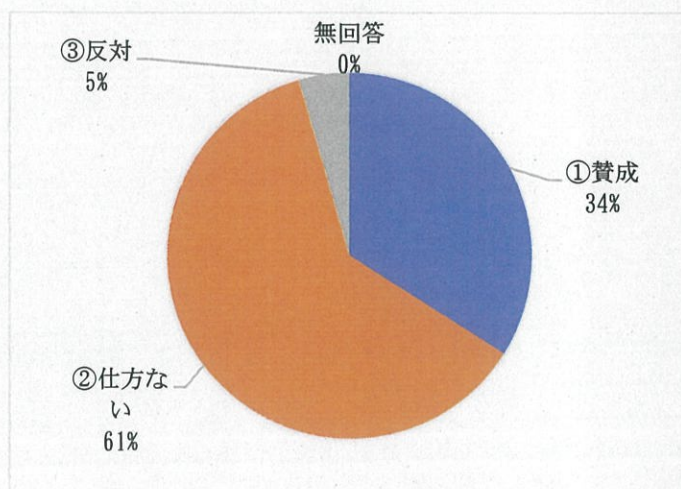
Q 1. 年代別

区分	件数	構成比
① 10代以下	0	0.00%
② 20代	3	1.50%
③ 30代	17	8.50%
④ 40代	33	16.50%
⑤ 50代	41	20.50%
⑥ 60代以上	106	53.00%
合計	200	100.00%



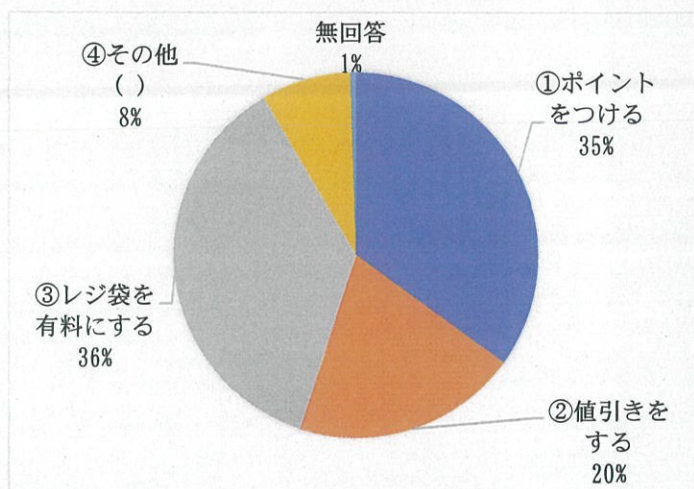
Q 9. レジ袋有料化

	件数	構成比
① 賛成	68	34.00%
② 仕方ない	123	61.50%
③ 反対	9	4.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q 10. マイバック推進策

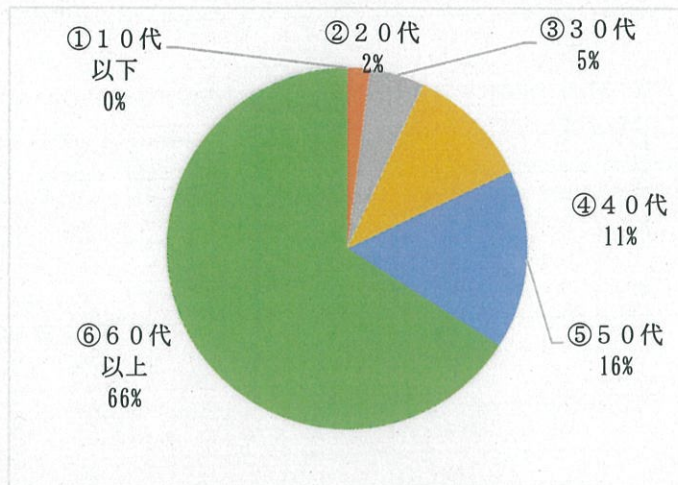
	件数	構成比
① ポイントをつける	70	35.00%
② 値引きをする	40	20.00%
③ レジ袋を有料にする	73	36.50%
④ その他 ()	16	8.00%
無回答	1	0.50%
合計	200	100.00%



⑬岡山市、ゆめタウン平島店

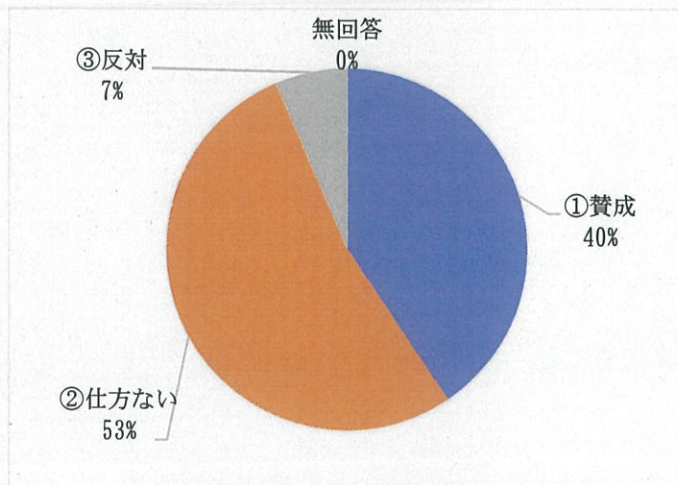
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	0	0.00%
②20代	4	2.00%
③30代	10	5.00%
④40代	22	11.00%
⑤50代	32	16.00%
⑥60代以上	132	66.00%
合計	200	100.00%



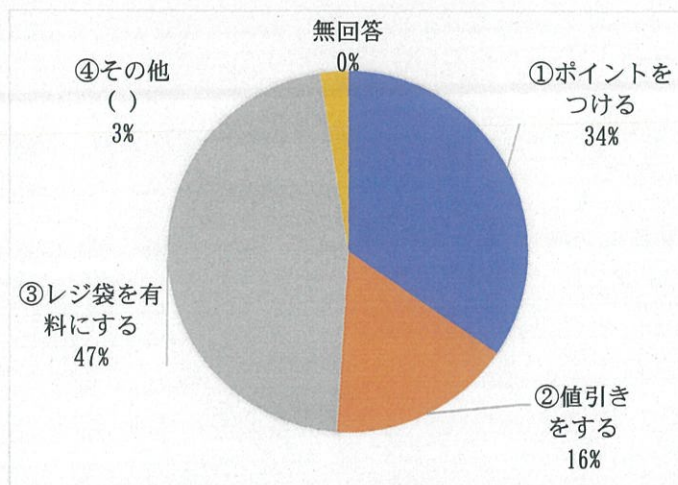
Q9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	81	40.50%
②仕方ない	106	53.00%
③反対	13	6.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q10. マイバック推進策

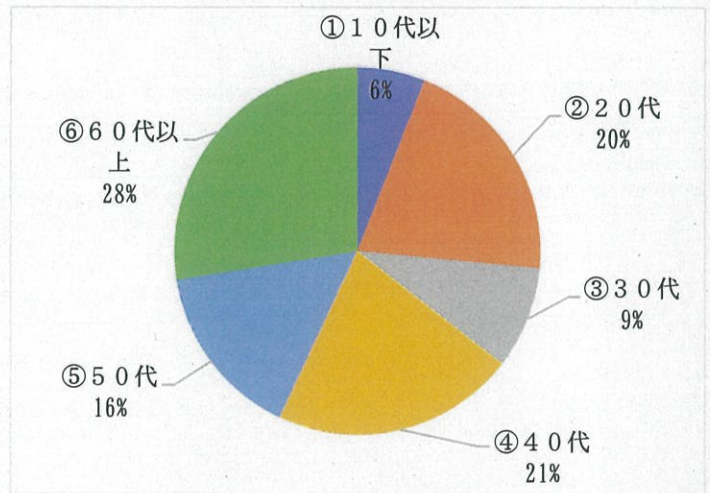
	件数	構成比
①ポイントをつける	69	34.50%
②値引きをする	33	16.50%
③レジ袋を有料にする	93	46.50%
④その他()	5	2.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



⑭岡山市、フレスタ津島店

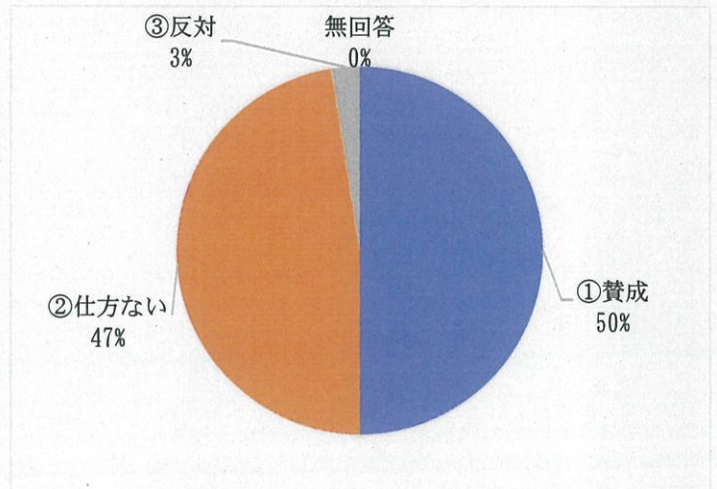
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	12	6.00%
②20代	41	20.50%
③30代	18	9.00%
④40代	43	21.50%
⑤50代	31	15.50%
⑥60代以上	55	27.50%
合計	200	100.00%



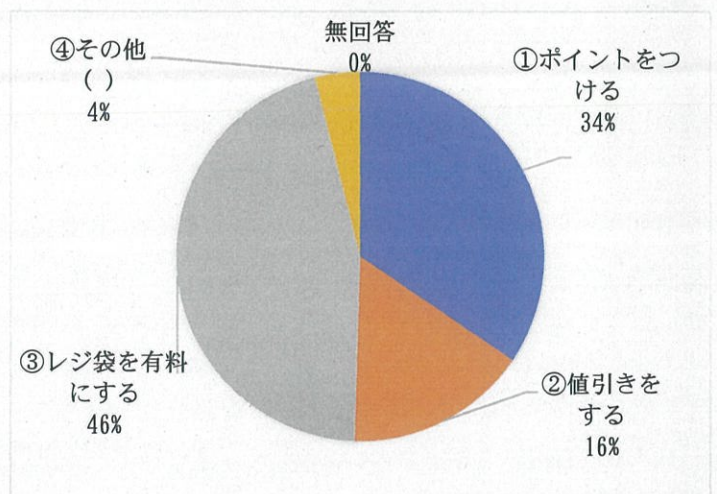
Q9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	100	50.00%
②仕方ない	95	47.50%
③反対	5	2.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q10. マイバック推進策

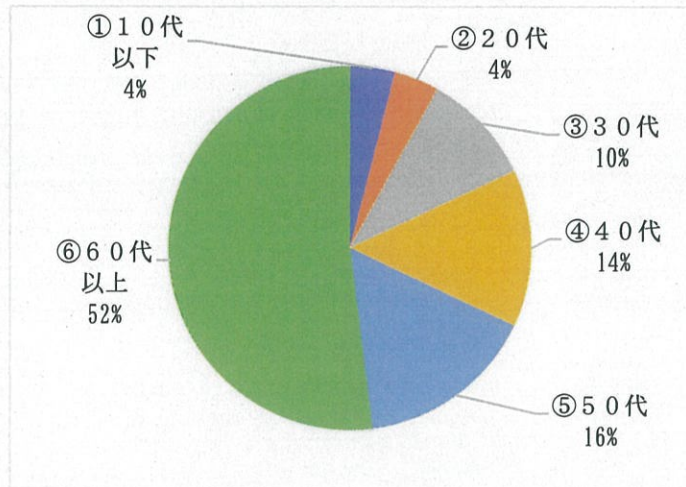
	件数	構成比
①ポイントをつける	69	34.50%
②値引きをする	32	16.00%
③レジ袋を有料にする	91	45.50%
④その他()	8	4.00%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



⑮岡山市、パークス東山店

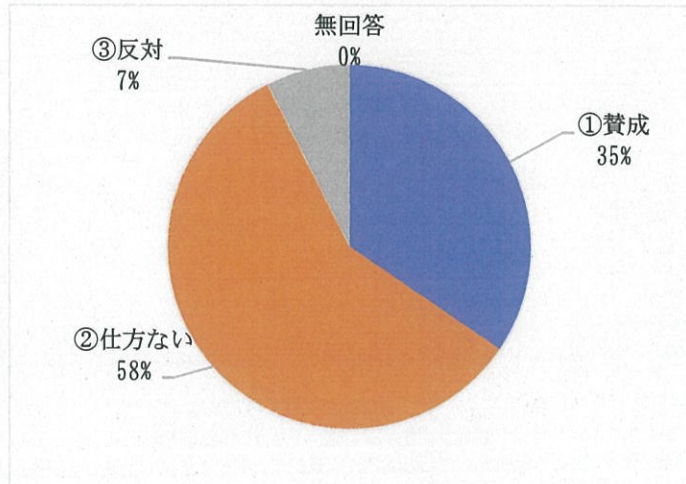
Q1. 年代別

区分	件数	構成比
①10代以下	8	4.00%
②20代	8	4.00%
③30代	20	10.00%
④40代	28	14.00%
⑤50代	32	16.00%
⑥60代以上	104	52.00%
合計	200	100.00%



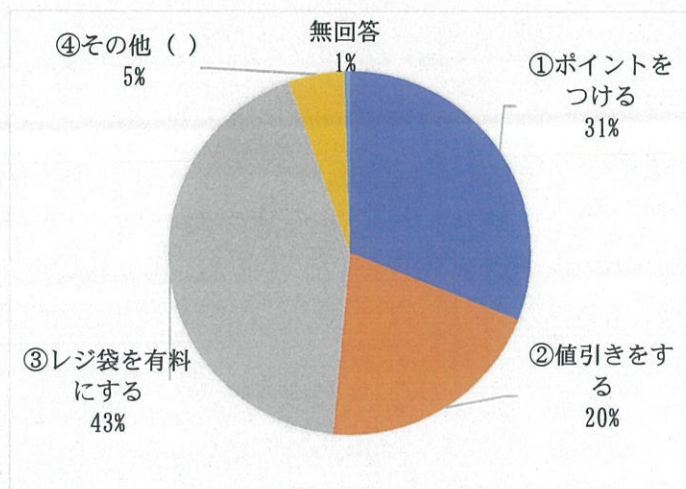
Q9. レジ袋有料化

	件数	構成比
①賛成	69	34.50%
②仕方ない	116	58.00%
③反対	15	7.50%
無回答	0	0.00%
合計	200	100.00%



Q10. マイバック推進策

	件数	構成比
①ポイントをつける	62	31.00%
②値引きをする	41	20.50%
③レジ袋を有料にする	86	43.00%
④その他()	10	5.00%
無回答	1	0.50%
合計	200	100.00%

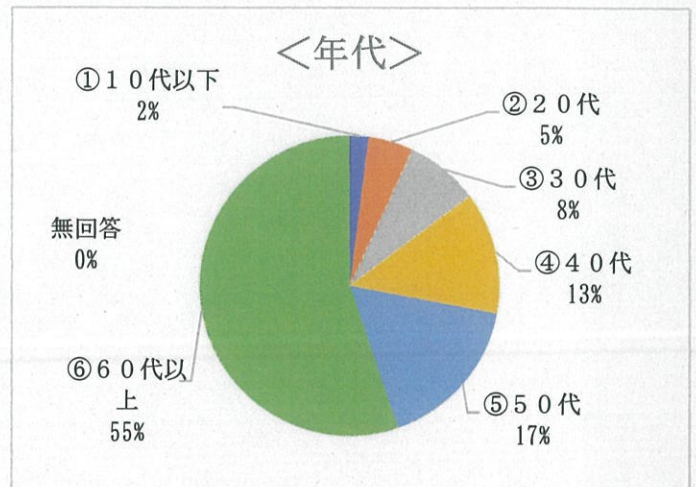


5. 設問別の結果

(2) データ処理

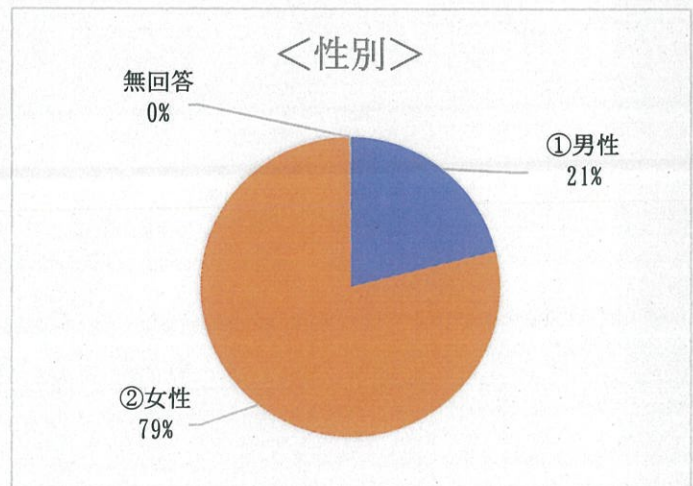
① 年代

区分	件数	構成比
① 10代以下	61	2.03%
② 20代	146	4.87%
③ 30代	237	7.90%
④ 40代	394	13.13%
⑤ 50代	505	16.83%
⑥ 60代以上	1,655	55.17%
無回答	2	0.07%
合計	3,000	100.00%



② 性別

区分	件数	構成比
① 男性	636	21.20%
② 女性	2,359	78.63%
無回答	5	0.17%
合計	3,000	100.00%



③ 居住地

市町村名	件数	構成比
岡山市	590	19.67%
倉敷市	592	19.73%
津山市	191	6.37%
玉島市	7	0.23%
笠岡市	134	4.47%
井原市	5	0.17%
総社市	169	5.63%
高梁市	2	0.07%
新見市	199	6.63%
備前市	195	6.50%
瀬戸内市	19	0.63%
赤磐市	203	6.77%
真庭市	181	6.03%
美作市	55	1.83%
浅口市	23	0.77%
和気町	11	0.37%
里庄町	45	1.50%
矢掛町	183	6.10%
鏡野町	6	0.20%
勝央町	111	3.70%
奈義町	1	0.03%
美咲町	14	0.47%
真備町	2	0.07%
吉備中央町	4	0.13%
早島町	3	0.10%
上川原	1	0.03%
勝山	1	0.03%
勝北	2	0.07%
久世	2	0.07%
二宮	3	0.10%
小原	1	0.03%
その他（岡山県外）	17	0.57%
無回答	28	0.93%
合計	3,000	100.00%



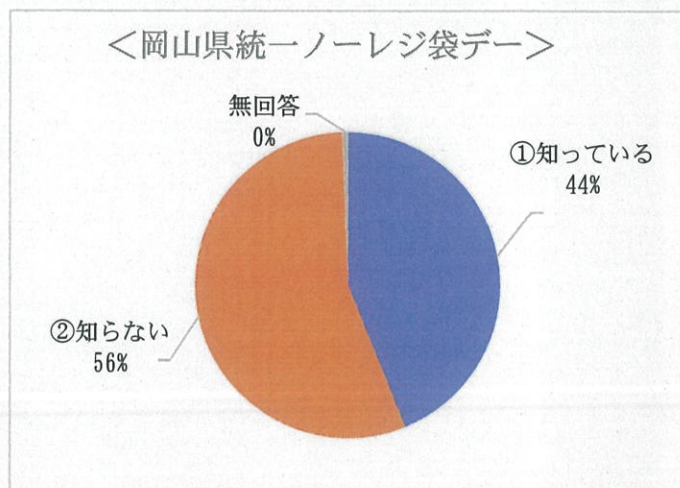
(その他岡山県外)

姫路市 2、神戸市 1、兵庫県 1、大阪府 4、長崎県 1、福岡県 1、倉吉市 1、庄原市 1、
広島県 1、神奈川県 1、鳥取県 2、県外 1

④ 岡山県統一ノーレジ袋デー

Q あなたは、平成22年6月から始まった「岡山県統一ノーレジ袋デー（毎月10日）」のことを知っていますか？（1つのみに○）

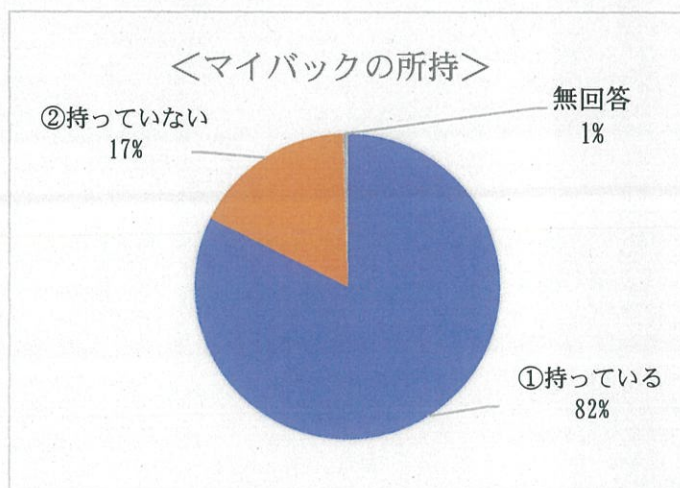
	件数	構成比
①知っている	1,316	43.87%
②知らない	1,667	55.57%
無回答	17	0.57%
合計	3,000	100.00%



⑤ マイバックの所持

Q あなたは、買った商品を入れて持ち帰る袋（マイバック）やふろしきをお持ちですか？（1つのみに○）

	件数	構成比
①持っている	2,469	82.30%
②持っていない	516	17.20%
無回答	15	0.50%
合計	3,000	100.00%

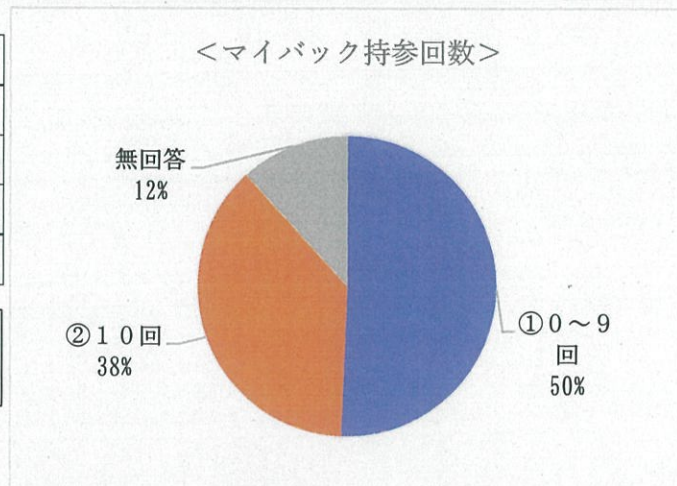


⑥ マイバック持参回数

Q あなたは、買い物のときに、どのくらいの回数マイバックを持ってお店に行きますか？
(買い物10回のうち、マイバックを持っていく回数)

	件数	構成比
① 0～9回	1,519	50.63%
② 10回	1,129	37.63%
無回答	352	11.73%
合計	3,000	100.00%

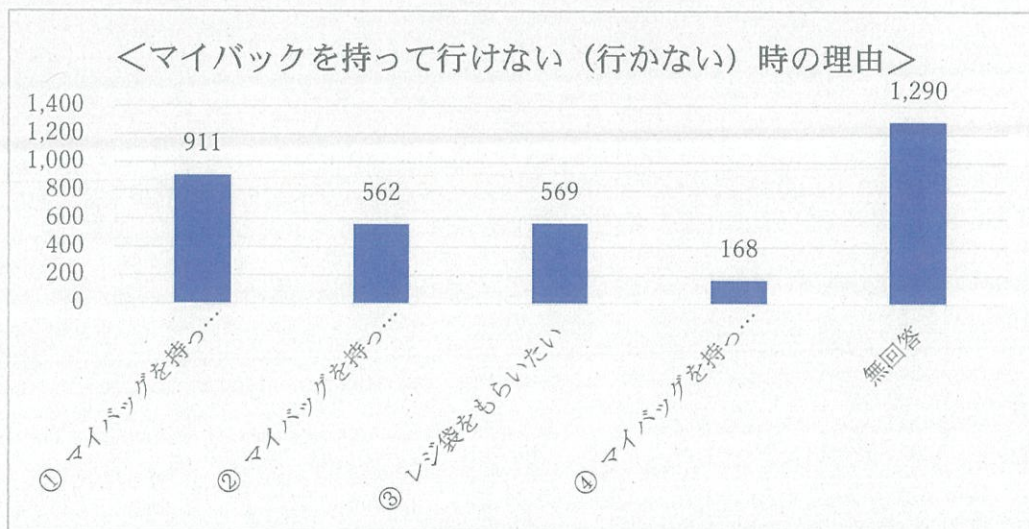
※マイバック持参率は50.8%
(8～10回と回答した割合で算出)



⑦ マイバックを持って行けない（行かない）時の理由

Q マイバックを持って行けない（行かない）時の理由は何ですか？（複数に○）

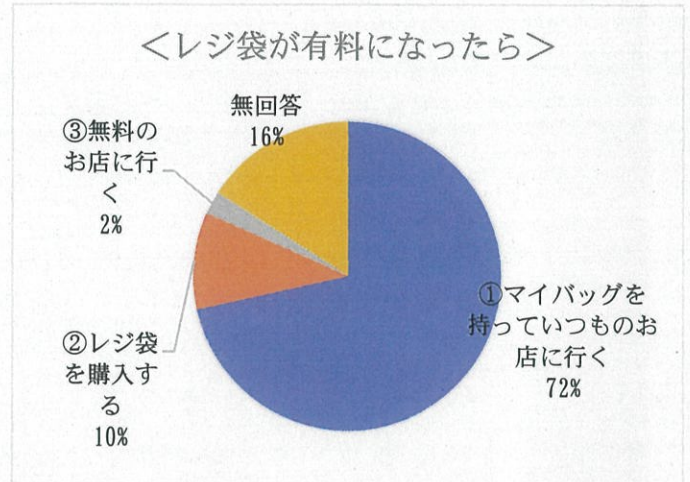
	件数	構成比
① マイバックを持って行くのを忘れる	911	26.03%
② マイバックを持っていない時に買い物	562	16.06%
③ レジ袋をもらいたい	569	16.26%
④ マイバックを持って行くのが面倒	168	4.80%
無回答	1,290	36.86%
合計	3,500	100.00%



⑧ お店がレジ袋を有料にした場合

Q あなたは、いつも買い物に行くお店がレジ袋を有料にしたらどうしますか？
(1つのみに○)

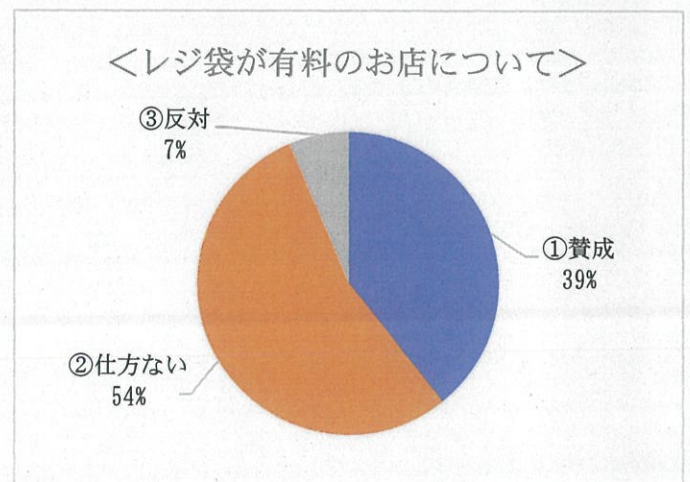
	件数	構成比
①マイバッグを持っていつものお店に行く	2,146	71.53%
②レジ袋を購入する	304	10.13%
③無料のお店に行く	72	2.40%
無回答	478	15.93%
合計	3,000	100.00%



⑨ レジ袋有料店舗

Q すでにレジ袋を有料にしているお店がありますが、どう思いますか？ (1つのみに○)

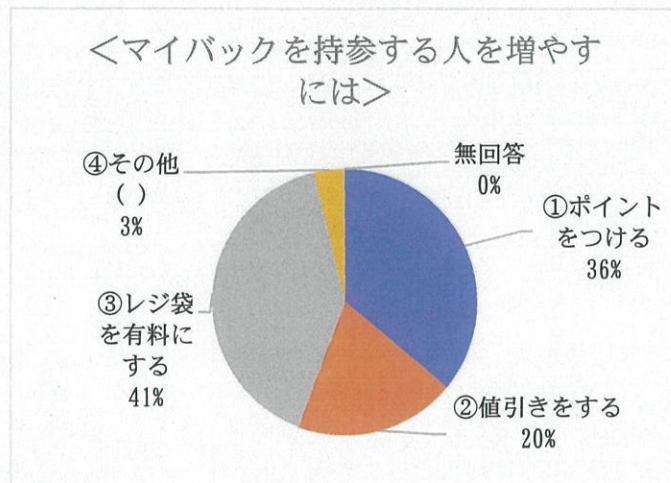
	件数	構成比
①賛成	1,178	39.27%
②仕方ない	1,629	54.30%
③反対	193	6.43%
合計	3,000	100.00%



⑩ マイバックを持参する人を増やすには

Q 買い物のときにマイバックを持ってお店に行く人を増やすためには、どうすればよいと思いますか？（1つのみに○）

	件数	構成比
①ポイントをつける	1,082	36.07%
②値引きをする	588	19.60%
③レジ袋を有料にする	1,218	40.60%
④その他（ ）	108	3.60%
無回答	4	0.13%
合計	3,000	100.00%



その他（ほぼ原文）

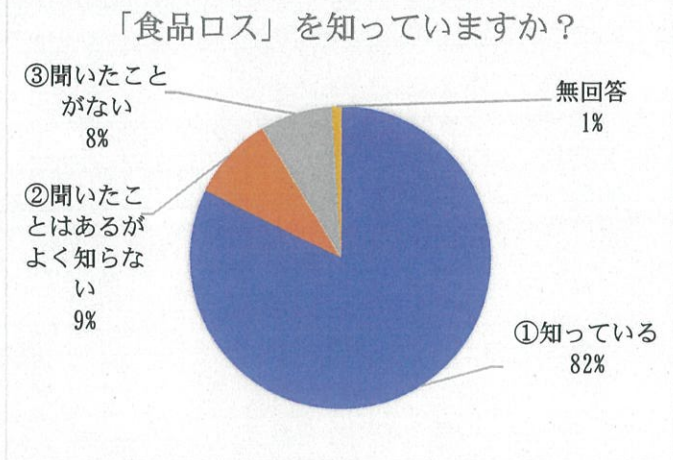
- ・マイバックを配付する。
- ・本人の自覚
- ・交換で使えるような（リサイクル方式）仕組みを、作る
- ・意識をつけてもらう
- ・意識を高める
- ・有料にしても、結局ビニール袋を買うから、減らないと思う。
- ・レジ袋の有料化だけでなく、プラ袋の使用を考えてもらいたい
- ・レジ袋を使用しているので
- ・自分の心がけ
- ・袋がもったいない
- ・有料化では海のゴミは解決しない。ゴミ処理方法の理解が必要。補助金で啓発活動強化
- ・レジ袋を用意しない（店が）
- ・トレーの方が問題だ
- ・高値有料にする。
- ・レジ袋をださない
- ・本人の意しき
- ・自覚
- ・意識改革を進める必要
- ・おしゃれなマイバックを。
- ・海洋プラスチック問題はレジ袋より発泡スチロールが要因だ
- ・規制
- ・どの店も同じにして習慣づける。

- ・レジ袋に税金
- ・わからない
- ・常識化
- ・意識のもんだい
- ・レジ袋を有効に使っているので、すてないことを広めることに力を入れる
- ・本人次第
- ・ごみ袋が有料になれば
- ・学校で持ってきてほしいと言うのをやめる
- ・意識。
- ・特典
- ・やるべき
- ・レジの人にマイバックありますかと言われないとうっかりレジ袋をもらってしまうことがある。
- ・声かけも大事と思う。
- ・有料化が有効なのか。レジ袋は止めるべきだ
- ・プラスチック問題は不法投棄だ。
- ・レジ袋のリサイクル
- ・環境問題だから当然だ
- ・環境問題の周知を
- ・意識をもつ（社会全体）
- ・気にしない
- ・自己の意識をかえていく。
- ・マイバックを持っていくことで環境のどのくらい寄与するかわかりやすくポスター化に掲示
- ・効果が無い
- ・レジの時に積極的に「袋をお持ちですか」ときく！！
- ・個人の自由なので何とも言えない
- ・ポイントを付けて下さるのはありがたい。
- ・意識の問題
- ・レジ袋が原因では無い。それよりトレーの方が要因だ。
- ・あたりまえにする。
- ・マイバックを持っていてもそれ以上の買物をしてレジ袋を買ったりもらったりするのが残念です。
- ・マイバックを持っているけど袋が足りない分もらっていても少しポイントがつくと持ってこようと思える。
- ・自覚の問題だ
- ・値引をし、ポイントをつける。
- ・他の包装を減らす
- ・高くする
- ・意識を上げてもらう

⑪ 「食品ロス」を知っていますか？

Q 「食品ロス」を知っていますか？（1つのみに○）

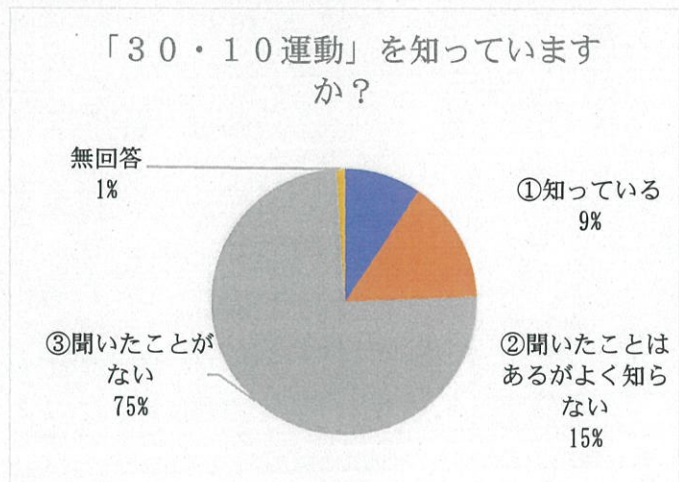
区分	件数	構成比
①知っている	2,469	82.30%
②聞いたことはあるが よく知らない	272	9.07%
③聞いたことがない	228	7.60%
無回答	31	1.03%
合計	3,000	100.00%



⑫ 「30・10（さんまる・いちまる）運動」を知っていますか？

Q 「30・10（さんまる・いちまる）運動」を知っていますか？（1つのみに○）

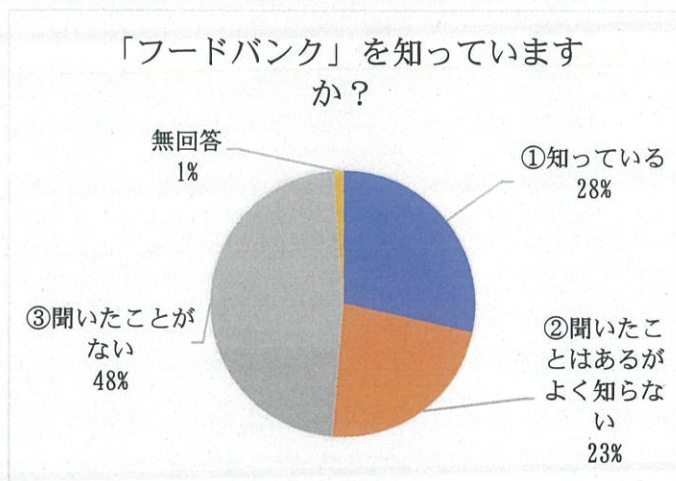
区分	件数	構成比
①知っている	281	9.37%
②聞いたことはあるが よく知らない	449	14.97%
③聞いたことがない	2,240	74.67%
無回答	30	1.00%
合計	3,000	100.00%



⑬ 「フードバンク」を知っていますか？

Q 「フードバンク」を知っていますか？（1つのみに○）

区分	件数	構成比
①知っている	853	28.43%
②聞いたことはあるが よく知らない	684	22.80%
③聞いたことがない	1,430	47.67%
無回答	33	1.10%
合計	3,000	100.00%



令和2年度 おかやま・もったいない！ 小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト 作品募集！

私たちは、とても便利で快適な暮らしをしていますが、貴重な資源を消費するだけでなく、たくさんの「ごみ」を生み出しています。

そこで、岡山県では、**もったいない**精神の普及と**3R**（スリーアール：リデュース（ごみをもとから減らす）、リユース（繰り返し使う）、リサイクル（資源として再生利用する））に対する意識を高めるため、次のとおり家庭でできる3Rや地球温暖化防止に向けた取組を行う参加者を募集します。

応募資格

県内の小学生
家族と一緒に取り組むこと

■取組期間

令和2年8月31日までのうち1週間以上

■取組内容

「もったいないチャレンジャー」として小学生とご家族と一緒に、3Rや地球温暖化防止に向けた取組をし、「報告用紙」に記録します。

A：ごみゼロチャレンジ

買い物や食事など、日常生活を通した3Rに向けた取組

B：温暖化防止チャレンジ

電気や水の節約など、温暖化防止の取組

■応募方法

学校を通じて提出してください。

- ・応募は報告用紙1人1点としてください。
※ただし、家族内の兄弟等が同じ取組をした場合は、**代表者1人1点**とします。
- ・**取組状況の写真や取組資料などもできる**だけ添付してください。
- ・学校内の応募を取りまとめ、応募者名簿（別紙）を添付して送付してください。

応募締切

令和2年9月15日(火)必着

■審査

主催者が委嘱した審査員が審査します。

■表彰

個人の部、団体の部に、次の賞を贈ります。
(賞状及び副賞を贈呈)

- ・個人の部
最優秀賞:1名 優秀賞:5名 努力賞:10名
- ・団体の部
最優秀賞:1学校 優秀賞:若干校

受賞者は、学校名、学年、氏名を公表しますので、ご了承ください。

**応募者全員に
参加賞を
プレゼント♪**

■表彰式等

表彰式：12月に岡山市内で開催(予定)
作品展示会：県内3箇所(予定)

■応募作品の取扱い等

応募作品の一切の権利は、主催者に帰属し、返却しません。
受賞作品は、岡山県で管理し、広報等に活用します。

<お問い合わせ・応募作品送付先>

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

岡山県環境文化部循環型社会推進課内

「おかやま・もったいない！

小学生ファミリー・エコチャレンジコンテスト」係

電話：086-226-7306 FAX：086-224-2271

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/30>

報告用紙等ダウンロードできます。

**たくさんのご応募
お待ちしております。**



©岡山県「ももっち・うらっちと仲間たち」

主催：岡山県・岡山県ごみゼロ社会プロジェクト推進会議

共催：公益財団法人岡山県環境保全事業団・地球温暖化防止プロジェクト推進会議

後援：岡山県教育委員会

産業廃棄物処理税活用事業

岡山県では、産業廃棄物の処分量に応じて、事業者に課税し、廃棄物の抑制やリサイクルの推進に活用しています。

おかやま・もったいない！小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト 応募者名簿

学校名※ _____ 小学校 _____ 担当者氏名 ※ _____

住 所※ _____ 連絡先(TEL)※ _____

(FAX)※ _____

(学年)

番号	氏 名
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	

番号	氏 名
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
31	
32	
33	
34	
35	
36	
37	
38	
39	
40	

- 必須事項(※部分)は必ず記入してください。
- 各学年ごとに名簿を作成し、一連番号をつけてください。
- 名前は誤字・脱字のないよう、ご注意ください。

様式は岡山県循環型社会推進課のホームページからダウンロードできます。

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/30/>



©岡山県「ももっち・うらっちと仲間たち」

わたしたちの日々の生活
ちょっとした「もったいない」の積み重ねが環境
保全に大きな効果を生み出します。
さあ、みなさんも「もったいない」でエコライフを
始めましょう。

知って気づいてエコな情報

○年間の「食品ロス」量は、約612万トン！

日本では、年間約2,550万トンの食品廃棄物等が出されています。
このうち、食べられるのに捨てられる、いわゆる「食品ロス」は、
約612万トンにも及びます。

※環境省、農林水産省 HP 参照



○牛乳パック6枚で、トイレットペーパーが1つできます！

飲み物用の紙パックの生産量は年間約70億個。日本人
1人あたり約58個の紙パックを、1年間に使っている計
算になります。(1週間に1個程度。)

これを、そのまま捨てないで、紙の原料などに使え
たらいいですね。牛乳パック6枚あれば、トイレット
ペーパーが1つできるそうですよ。

※「全国パック連」HP 参照



○日本のレジ袋の使用量、1人が1日に1枚使うと、年間38万トン！



日本のレジ袋の使用量は、年間約38万トンと推計されていま
す。これは、日本全国で約470億枚、国民1人1日1枚ほど使
っている計算です。

レジ袋の使用を減らすため、全国各地で買い物袋を持参する
「マイバッグ運動」が展開されています。

さらに、積極的な地域やお店などでは、レジ袋の無料配布中止
や、レジ袋の辞退者への割引サービスなど、さまざまな取り組
みが進められています。

○蛇口から水を5秒出しっぱなしにすると1リットル！

蛇口から流れる水は、1秒でコップ1杯分(約200cc)。

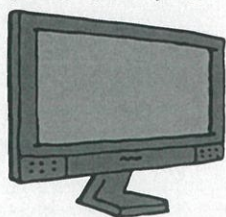
5秒も流しっぱなしにすると、1リットルも無駄に流れていくんです。

日本人が1年間に飲む炭酸飲料は1人平均で約24リットルと
推計されていますから、わずか2分間蛇口を開け放しに

しておいただけで、同じ量の水を流していることになるわけです。



○知らないうちに、電力が…



リモコンをピッと押せば、パッと付くテレビ。でもそのために、テレビはあなたが見ていない間も常にスタンバイ中。この間に消費している電力が「待機電力（待機時消費電力）」と呼ばれます。

平均的な家庭の待機電力量は、全消費電力量の5.1%という調査結果も。

○毎年、お風呂から捨てるお金が1万円！



浴槽の容積は約200リットル。毎日お風呂のお湯を張り替えれば、年間の使用量は約73,000リットル。

この分の水を有効活用すれば、水道料金が1,400円/10㎡とすると、年間で10,220円分の水が節約できる計算です。

お風呂の残り湯は、洗濯や庭の水まき、洗車などに有効活用することを考えたいですね。

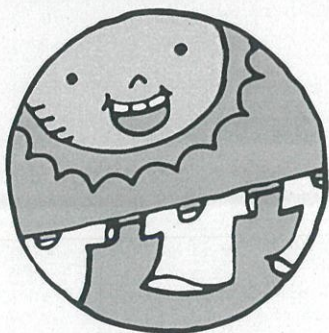
○一人が1年間に9kg捨てているものは？

あなたが何気なく捨てている服、でも、日本全国では、年間約100万トンが捨てられると推計されています。一人あたりにすると、年間約9kgの服を捨てていることとなります。捨てられた服のうち、リサイクルされるのは5~10%程度と推測されており、そのほとんどが焼却されたり、埋め立てられています。

流行だからといって、安易に新しい服を買っては、古い服を捨てていませんか？



○晴れた日は干す。自然エネルギーを使ってみましょう！



お子さんの洗濯物など、急いで乾かさなくてはならないものがあるときには便利な乾燥機。でも、消費電力はとても大きいのです。

天気の良い日には、乾燥機を使わずに外で天日干し。特に、日中2~3時までが気温も高く、湿度も低いので乾燥しやすく、また紫外線による殺菌効果も期待できます。風通しがよいところでは、効果倍増です。

こんな昔ながらの乾燥法も、自然エネルギーを活用したエコライフの実践につながります。

※個別に参照先等を明記していないものは、(一財)環境イノベーション情報機構が運用するEICネットのHPより引用しています。

※提出用一連番号欄

令和2年度
「おかやま・もったいない!小学生ファミリー
エコチャレンジコンテスト」 報告用紙



家族で取り組んだ「もったいないチャレンジ」の結果を報告します。

提出日：令和2年 月 日

がっこうめい がくねん 学校名/学年	小学校 第 学年
もったいないチャレンジャー (ふりがな) 氏名	

1. 「もったいないチャレンジ」に挑戦した期間は、いつでしたか？

令和2年 月 日() ~ 月 日()の1週間

* または、 [] 日間

(注) 8月31日までの間で、連続して家にいる週を選んで決めてください。基本は1週間ですが、できればもっと長い期間取り組んでみてください。(1週間以上のときは*に日数を書いてください。)

2. 協力してもらった家族は、誰ですか？

お父さん・お母さん・きょうだい()・おじいちゃん・おばあちゃん・
その他()

(注) 協力してもらった人に○印をしてください。きょうだいに手伝ってもらった場合は、()の中に、お姉さん、弟など、手伝ってもらった人を書いてください。

3. チャレンジを始める前の1週間に、家庭から出した「ア. 燃えるごみ」と「イ. 資源回収に出した資源物」について、それぞれの重さを教えてください。

ア. 燃えるごみ 重さ _____ kg

※重さがはかれないとき _____ 袋 枚分

イ. 資源回収に出した資源物 重さ _____ kg

(注) 重さははかれないときは、出した袋の数を書いてください。

イには、それぞれの資源物の重さの合計を書いてください。期間中に資源回収がないときは、いま分けている資源物の重さを書いてください。

※チャレンジした後と比べて、重さ(量)が変わらなくても数字は気にしないでください。

(チャレンジで何をしたか、どんな工夫ができたかが一番大切です。)

4. チャレンジャーとして、1週間で挑戦したこと

- 注)・挑戦したことの左の□にチェック(☑印)をしてください。☑をつける数は、いくつあってもかまいません。
・お家の人がいっしょに協力したことで、☑をつけてかまいません。
・ごみゼロチャレンジ・温暖化防止チャレンジのうち、どちらかだけでもかまいません。できる範囲で挑戦してください。
・()があるところには、内容を書いてください。

A) ごみゼロチャレンジ〔41項目〕

1) 食事をするときや作るときの工夫〔15〕

ア. 食事をするとき

- 食べ残しをしなかったり、好き嫌いをせずに食べるようにした
- 紙皿や紙コップなどの使い捨て商品を使わないようにした
- お店で食べる時、食べきれだけの量をたのんだ
- 外で食べる時、割りばしを使わず、マイはしを持ち歩くようにした
- 外に出るとき、水筒を持ち歩き、ペットボトルなどの飲み物を買わないようにした



ウ. 食事が終わったとき

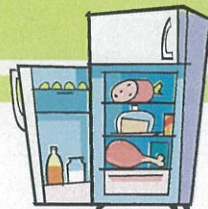
- 生ごみは、たい肥として利用したり、家の庭に埋めるようにした
- 生ごみは、水をよく切ってからごみに出すようにした
- 生ごみを排水(はिसい)に流さないようにした

エ. その他食事やキッチンでのちょっとした工夫

- 賞味・消費期限(しょうみ・しょうひきげん)をこまめにチェックした
- 冷蔵庫や収納庫(しゅうのうこ)を、点検する日をつくった
- 食器(しょっき)を洗った水や米のとぎ汁を、庭木の水やりなどに使用した
- 天ぷら油を資源回収(しげんかいしゅう)に出したり、石けんを作ったりして、そのまま排水(はिसい)に流さないようにした

イ. 食事を作るとき

- 食べ残しをなくすため、料理は余分な量を作らないようにした
- 野菜などは使いきり、調理くずを出さないようにした
- 余った食材は、他の料理に使うなどむだなく活用した



2) 買い物をするときの工夫 [15]

ア. 長く使える商品などを選ぶ

- 同じ商品でも、なるべく長く使える商品を選び、大切に使った
- 流行(りゅうこう)にとらわれず、あきのこない商品を選ぶようにした

イ. 計画的に買い物をする

- 買うものをメモして、店に行くようにした
- 買う前に、本当に必要かどうかを考えてから買うようにした

ウ. マイバッグの持参など、買い物する前からごみを減らす工夫をする

- マイバッグを店に持って行き、レジ袋(ぶくろ)や紙袋をもらうのをことわった
(家族合計の回数: 回)
- 包装紙(ほうそうし)やブックカバーを店でことわった
(家族合計の回数: 回)
- 使い捨ての割りばし、スプーン、ストローなどを店でことわった
(家族合計の回数: 回)

エ. ごみになる量が少ない商品や環境(かんきょう)にやさしい商品を買う

- 洗って何度も使えるリターナブルびんを優先(ゆうせん)して買った
[例:牛乳びん]
- 洗剤(せんざい)などのつめかえ商品を買った(物:)
- 環境(かんきょう)にやさしいエコマークのついた商品を買った
(物:)
- ノートやトイレトペーパーは再生紙(さいせいし)で作られた商品を買った
- 野菜などは、有機栽培(ゆうきさいばい)や地元のものを買うようにした
- すぐ食べるものは手前に並んでいるもの(賞味・消費期限(しょうみ・しょうひきげん)の近いもの)を買ってすぐ食べた

オ. その他買い物についてのちょっとした工夫

- 使い捨ての商品はできるだけ買わないようにした
- ごみを減らしたり、リサイクルに取り組む店(エコショップ)を利用した



3) 生活の知恵と工夫 [11]

ア. ごみをなるべく出さない生活をする(リデュース)

- 広告、チラシ、カレンダーなどの裏面をメモ用紙に使うようにした

ウ. ごみになるものであっても大切な資源として活用する(リサイクル)

- 新聞、雑誌(ざっし)、牛乳パック、食品トレー、ダンボールを、資源回収(しげんかいしゅう)などに出した
- かん、びん、ペットボトルを分別(ぶんべつ)して、資源回収(しげんかいしゅう)などに出した
- 包装紙(ほうそうし)や紙ばこなどの雑紙(ざつがみ)も、捨てずに資源回収(しげんかいしゅう)などに出した

イ. ごみになるものであっても使えるものは再使用する(リユース)

- 親戚(しんせき)や友人たちと、いらなくなった洋服などを交換した
- 故障(こしょう)したり、こわれた物を修理して使った(物)
- ペットボトルは、捨てずにお茶などを入れて使うようにした

エ. その他ごみについて生活面でのちょっとした工夫

- 外に出たとき、ごみはできるだけ持ち帰るようにした
- 家族でごみを減らす方法やふだんの手伝いなどを話し合った
- 自分の部屋をはじめ、家の中を整理整頓(せいりせいとん)した
- 文房具やものを捨てる前に、まだ使えるかどうかを考えた



B) 温暖化防止チャレンジ〔21項目〕

1) 電気の節約などの工夫[12]

- 使わない部屋の電気は、こまめに消すようにした
- 見ていないテレビは消すなど、つけっぱなしにしないようにした
- ゲームをするときは、時間を決めてするようにした
- 冷房(れいぼう)を使うときは、室温(しつおん)の目安(めやす)を28℃にした
- エアコンのフィルターを掃除(そうじ)した
- 緑のカーテンになる植物をうえた
- 寝る前や長時間使わないとき、家電製品のコンセントを抜くようにした
- 部屋を片づけてから、掃除機(そうじき)をかけるようにした
- 入浴後に浴槽(よくそう)にフタをしたり、お風呂に続けて入るようにした
- 冷蔵庫(れいぞうこ)と壁の間にすきまをあけた
- 冷蔵庫(れいぞうこ)は、何を取り出すか決めてから開け、すぐに閉めるようにした
- 冷蔵庫(れいぞうこ)にものをたくさん詰めこみすぎないようにした

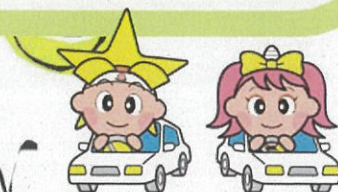


2) 水の節約などの工夫[5]

- 歯みがきやシャワーのとき、水を出しっぱなしにしないようにした
- 料理を作ったり後かたづけのとき、水を出しっぱなしにしないようにした
- 鍋(なべ)や皿に残ったよごれは、ふき取ってから洗うようにした
- お風呂の残り湯は、洗濯(せんたく)や庭の水やりなどに使うようにした
- 洗濯(せんたく)はできるだけまとめて洗うようにした

3) 自動車に乗るときの工夫 (主に大人)[4]

- 近くの用事は、歩いて行ったり、自転車を利用するようにした
- 停車(ていしゃ)など車が止まっているときは、エンジンを切るようにした
- 車はゆっくり発進し、スピードを急に上げないようにした
- 車のエアコンを冷やしすぎないようにした



5. もったいないチャレンジ日記

期間中がんばってチャレンジしたこと、自分や家族が考えた取組などを書いてください。（どんなことでもかまいません。）

8月 1 日 土曜日 天気（ 晴れ ）

例

買い物に行くとき、エコバッグを持って行ってレジ袋をもらわなかった。
洗い物の手伝いをするとき、ソースやドレッシングがついてよごれたお皿を野菜やくだものの皮でふいてから洗った。

① 月 日 曜日 天気（ ）

② 月 日 曜日 天気（ ）

③ 月 日 曜日 天気（ ）

④ 月 日 曜日 天気（ ）

⑤ 月 日 曜日 天気（ ）

⑥ 月 日 曜日 天気（ ）

⑦ 月 日 曜日 天気（ ）

6. チャレンジした1週間に、家庭から出した「ア. 燃えるごみ」と「イ. 資源回収に出した資源物」について、それぞれの重さを教えてください。

ア. 燃えるごみ 重さ _____ kg
※重さがかねないとき _____ 袋 枚分

イ. 資源回収に出した資源物 重さ _____ kg

(注)重さをはかれないときは、出した袋の数を書いてください。
イには、それぞれの資源物の重さの合計を書いてください。
期間中に資源回収がないときは、いま分けている資源物の重さを書いてください。

※チャレンジする前と比べて、重さ(量)が変わらなくても数字は気にしないでください。
(チャレンジで何をしたか、どんな工夫ができたかが一番大切です。)

7. 「もったいないチャレンジ (4. チャレンジャーとして、1週間で挑戦したこと)」でチェックした数を教えてください。

A) ごみゼロチャレンジ (41項目中) _____ 項目

B) 温暖化防止チャレンジ (21項目中) _____ 項目

合 計 _____ 項目

☆ 「もったいないチャレンジ」、がんばったね!
一番大変だったことや、印象に残っていることなど、どんなことでもいいので、気がついたことや感じたことなど教えてください。

☆お家の方の感想を、ここに書いてもらってください。
(お子さんの様子や声かけの工夫、アイデアや気づいた点など、どんなことでもかまいません。)



「もったいないチャレンジ」に協力くださったご家族のみなさん、
どうもありがとうございました。

☆「もったいないチャレンジャー」の活躍・奮闘ぶりを記録した写真があったら、
この下に貼ってください。(資料などもありましたら、別につけてください。)

(注)別の用紙でもかまいません。ただし、模造紙(788×1091mm)1枚までの大きさでお願いします。